

1 1秒間に1回震える回数を表す単位を何という？

2 液体中の物体において、上下にかかる圧力の差によって上向きに押し上げる力を何という？

3 凸レンズを通った光が実際に集まってスクリーン上に映し出される像を何という？

4 光が異なる物質の境界に進むとき、境界面に対して垂直に引いた基準線を何という？

5 暗箱の小さな穴を通した光が、スクリーン上で上下左右に反転して映し出される道具を何という？

6 平面鏡の向こう側に存在するように見える、実体ではない像のことを何という？

7 物体に対して実際に力が加わっている位置を何という？

8 凸レンズの厚みが大きくなると、焦点距離はどうなる？

9 場所によって変化する重力とは異なり、物質そのものの固有の量として、月へ行っても変わらないものを何という？

10 凸レンズを通した光がスクリーン上に集まってできる、逆さまの像を何という？

11 凸レンズの焦点距離の内側に置いた物体によってできる、スクリーンに映し出すことができない像を何という？

12 凸レンズに光軸と平行な光を当てたとき、屈折した光が一点に集まる場所のことを何という？

13 複数の力が働いているとき、それらの力を合わせたものと等しい働きをする一つの力を何という？

14 光が空気中から別の物質へ進むとき、入射角と比べて小さくなる、境界を超えた後の光の角度を何という？

15 波のグラフを見たとき、中心線から山や谷までの高さを何という？

16 1つの物体に働く2つの力が釣り合っているとき、力の大きさや向き以外に、それらの力が配置される条件は何という位置関係を指すか？

17 凸凹した面で光が様々な方向に散らばって反射する現象を何という？

18 ばねを引く力が強すぎて、力を取り除いても元の長さに戻らなくなる状態を何という？

19 物体が1秒間に何回振動するかを示す値を何という？

20 力がはたらく範囲の広さで、同じ力でもこれが小さいほど圧力が大きくなるものを何という？

21 物体が変形したとき、元の形に戻ろうとする性質を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1秒間に1回振動する現象は「1ヘルツ」と表されます。		ヘルツ	☐
2	浮力は、水などの液体に浸かった物体に対して働く上向きの力です。		浮力	☐
3	物体を凸レンズの焦点の外側に置いたとき、光が実際に集まってスクリーンに映る像を指します。		実像	☐
4	この曲がる現象を正しく理解するために用いられるのが「法線」です。		法線	☐
5	針穴写真機（カメラ・オブスキュラ）は、暗い箱の小さな穴から光を取り込み、反対側の壁に外の景色の像を映し出す装置です。		針穴写真機	☐
6	スクリーンに直接映し出すことはできないため「虚像」とも呼ばれます。		虚像	☐
7	作用点は、物体に対して力が具体的に加わっている点のことを指します。		作用点	☐
8	そのため、光が強く曲げられることでレンズから集光する点までの距離が短くなり、焦点距離が短いレンズとなります。		短く	☐
9	質量とは、物体そのものが持っている「物質の量」のことです。		質量	☐
10	このときスクリーンに映る逆さまの像を実像と呼びます。		実像	☐
11	この、スクリーンに映すことのできない像を虚像と呼びます。		虚像	☐
12	この交わる点は「焦点」と呼ばれ、レンズの光学的特性を考える上で非常に重要な指標となります。		焦点	☐
13	同じ方向に働く力は合計することで合力を求め、逆方向に働く力は引き算をすることで求められます。		合力	☐
14	この現象を「屈折」と呼び、このときに境界を超えた後の光線が法線となす角度を「屈折角」といいます。		屈折角	☐
15	「振幅」は、波の中心線から山（または谷）までの最大の高さです。		振幅	☐
16	これを「一直線上」にあると言います。		一直線上	☐
17	乱反射は、光が不規則な面に当たった際に様々な角度へ反射する現象です。		乱反射	☐
18	弾性限界は、物体を元に戻す性質が維持されるぎりぎりの力加減を指します。		弾性限界	☐
19	1秒間に何回波が振動するかを数値化したものが「振動数」です。		振動数	☐
20	圧力の大きさは、物体に加わる力（ニュートン）を、力がかかっている「面積」で割ることで算出されます。		面積	☐
21	弾性は、変形させられた物体が自らの力で元に戻る性質を指します。		弾性	☐

言えなかった用語ノート